

つがる市
ネブタ祭り

ネブタ大賞
有楽町町内会「龍王太郎」



今年も県内ねぶた祭りの先陣を切って「つがる市ネブタまつり」が7月26日から28日まで開催され、10台の勇壮なネブタが夏の夜を彩りました。

初回は市民イベント広場で出陣式を開催。参加団体は自慢のネブタとともに威勢のいい囃子と躍動感あふれる踊りを競い合うかのように披露し、訪れた観客を魅了しました。27、28日は木造地区の中心街で合同運行が行われ、各団体の心を一つにした熱演に、沿道に集まった大勢の市民から、盛んに拍手が送られていました。



囃子大賞 柏ネブタ会



踊り大賞 よ町橋武多会



最優秀製作賞

菴中ねぶた愛好会「那智の滝」



つがる市成人式 平成28年度テーマ

[HA・TA・CHI HA・TA・CHI ~I'm a perfect human.~]



笑顔が溢れます



再会を喜ぶ新成人たち



テーマを考案した成田春佳さん



決意を述べる北澤壮平さん



会場のあちこちで記念撮影する姿が見られました

8月15日、平成28年度つがる市成人式が松の館で開催され、対象者334人のうち252人が出席し、大人としての新たな一歩を踏み出しました。

福島市長は「ご両親をはじめ、お世話になった方々に感謝し、自信と希望と勇気を持って自分の道を進んでいってほしい」と激励。新成人を代表して北澤壮平さんが「つがる市に生まれたことを誇りに思い、力いっぱいがんばって成長していきます。成人として確固たる自覚を持ち未来へと旅立つことを誓います」と力強く決意を述べました。

真新しいスーツ姿や色鮮やかな振り袖姿などの新成人は旧友との再会を喜び、会場の至る所で記念撮影。最後にお楽しみ抽選会で盛り上がりました。

新成人の抱負

鎌田遼さん（木造） 介護福祉士になって、利用者を笑顔にしたい。

天坂友美さん（森田） 国際交流の仕事に携わるのが目標。この地域の方がもっと外国人と身近に触れ合えるようにしたい。

奈良清明さん（柏） 子どもたちと仲よくふれあう保育士を目指す。

斉藤佑太さん（稲垣） 人の和を大事にすることを心がけ、仕事に励みたい。

尾野叶和さん（車力） 長男として、家族を引っ張っていく存在であることを常に意識してがんばりたい。



スーツ姿が決まっています



晴れ姿を披露



真夏の太陽と旬の味覚を満喫 メロン・スイカフェスティバル



スイカの早食いに挑戦



夫婦&カップル限定「2人羽織メロン早食い」



第5回メロン・スイカフェスティバルが8月11日、つがる地球村で開催され、県内外から訪れた約六千人の家族連れが、つがるの夏の味覚とさまざまな催しを満喫しました。このイベントは、つがる市が全国有数のメロン、スイカの産地であることをPRしようと毎年この時期に行われているもので、市内の各出荷団体や商工会の職員などが実行委員となって実施しています。会場では、出荷の最盛期を迎えているスイカの「縞王」や「タカミメロン」を市価よりも安く販売。来場者はまとめ買いや知人への配送、帰省用ターンのお土産にと購入し、用意されたメロン1400箱、スイカ250箱が完売となりました。特設ステージで行われたメロンスイカゲームやお笑いコンビ「どぶろっく」のお笑いオンステージのほか、流しそうめんコーナーなどが人気を集め、子どもたちの元気な歓声に包まれていました。



スイカ種とばし



行列が絶えなかったまるごとメロンスムージー



スイカを買い求める来場者



好評だった流しソーメン



北海道白老牛のバーベキューを堪能